

IMR02F06-J4 All Rights Reserved, Copyright © 2007, RKC INSTRUMENT INC.

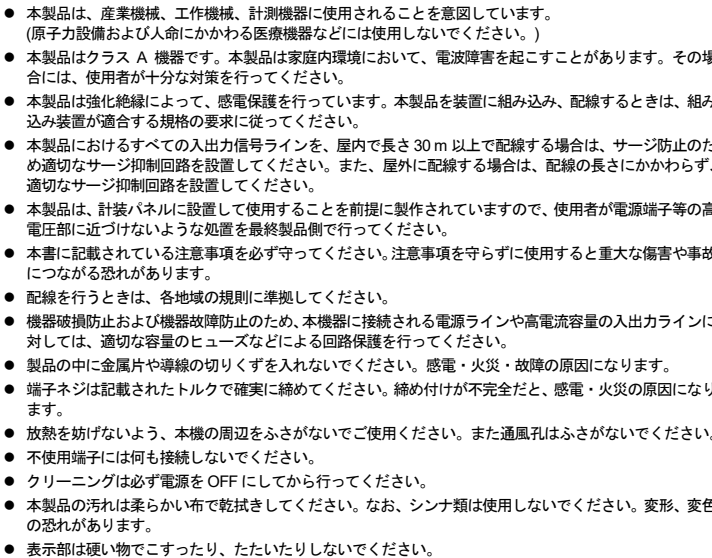
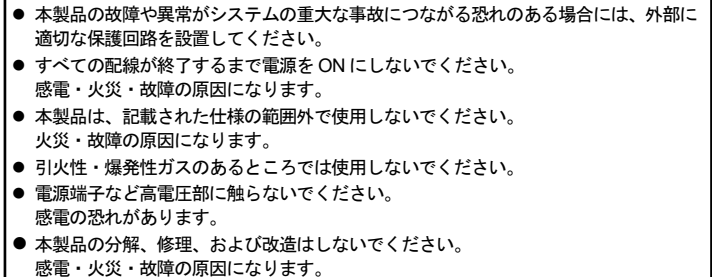
本書はAG500の設置・配線および仕様について説明したものです。

The English manuals can be downloaded from the official RKC website:
<https://www.rkcinst.co.jp/english/download-center/>

■ 付属品の確認

AG500 設置・配線取扱説明書(本書).....	1
AG500 操作説明書 (IMR02F07-JC).....	1
AG500 通信簡易取扱説明書 (IMR02F08-JC) [通信機能付きの場合のみ].....	1
取付具 (ネジ付き).....	2
単位シール (SAP-306).....	1

■ 安全上の注意



大量破壊兵器等（軍事用途・軍事設備等）で使用されることがない様、最終用途や最終客先を調査してください。なお、再販売についても不正に輸出されないよう、十分に注意してください。

本書では、読者が電気関係、制御関係、コンピュータ関係および通信関係などの基礎知識を持っていることを前提としています。

- 本書で使用している図や数値例、画面例は、本書を理解しやすいように記載したものであり、その結果の動作を保証するものではありません。
- 本製品を継続的かつ安全にご使用いただくために、定期的なメンテナンスが必要です。本製品の搭載部品には寿命があるものや経年変化するものがあります。
- 本書の一部または全部を無断で転載、複製することを禁じます。
- 本書の記載内容は、お断りなく変更することがあります。本書の内容については、万全を期しておりますが、万が一不審な点やお気づきの点などがありましたら、当社までご連絡ください。
- 以下に示す損害をユーザーや第三者が被っても、当社は一切の責任を負いません。
 - 本製品を使用した結果の影響による損害
 - 当社において予測不可能な本製品の欠陥による損害
 - 本製品の模倣品を使用した結果による損害
 - その他、すべての間接的損害

感電防止および機器故障防止のため、必ず電源を OFF にしてから本機器の取り付け、取り外しを行ってください。

(1) 本機器は、つぎの環境仕様で使用されることを意図しています。
(IEC61010-1) [過電圧カテゴリーⅡ、汚染度 2]

(2) 以下の周囲温度、周囲湿度の範囲内で使用してください。

- 許容周囲温度: $-10 \sim +50^{\circ}\text{C}$
- 許容周囲湿度: $5 \sim 95\% \text{RH}$ (絶対湿度: MAX. $W. C. 29.3 \text{ g/m}^3 \text{ dry air}$ at 101.3 kPa)
- 設置環境条件: 屋内使用、高度 2000 m まで

(3) 特に、つぎのような場所への取り付けは避けてください。

- 温度変化が急激で結露するような場所
- 腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所
- 本体に直接振動、衝撃が伝わるような場所
- 水、油、薬品、蒸気、湯気のかかる場所
- 塵埃、塩分、鉄分の多い場所
- 誘導障害が大きく、静電気、磁気、ノイズが発生しやすい場所
- 冷暖房の空気が直接あたる場所
- 直射日光の当たる場所
- 輻射熱などによる熱蓄積の生じるような場所

(4) 取り付けを行う場合は、つぎのことを考慮してください。

- 配線、保守、耐環境を考慮し、機器の上下は 50 mm 以上のスペースを確保してください。
- 発熱量の大きい機器（ヒータ、トランス、半導体操作器、大容量の抵抗）の真上に取り付けるとは避けてください。
- 周囲温度が 50°C 以上になるときは、強制ファンやクーラーなどで冷却してください。
- 耐ノイズ性能や安全性を向上させるため、高圧機器、動力線、動力機器からできるだけ離して取り付けてください。

高圧機器: 同じ盤内での取り付けはしないでください。
動力線: 200 mm 以上離して取り付けてください。
動力機器: できるだけ離して取り付けてください。

- 水平に取り付けてください。傾けた取り付けは、誤動作の原因になります。

(単位: mm)

個別取付²

30 92^{+0.8}₀ 45.0 25

96 48

7.8 60 69.8 44.8 49.2

端子カバー (オプション) [別売り]

1

密着取付³

92^{+0.8}₀ 45.0 25

L = 48 × n - 3
n: 取付台数 (2~6)

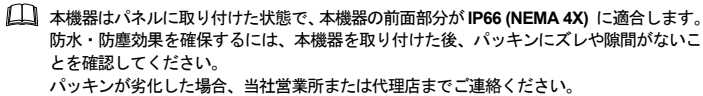
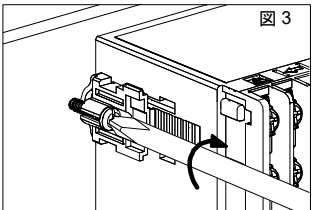
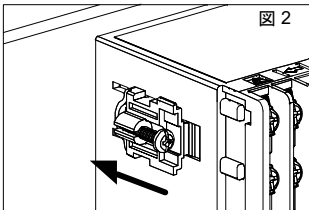
※ ケース用ゴムパッキン

※ 個別取付の場合で、パネルに取付穴をあける際には、パネルカット面にバリ・ゆがみ、パネルの反りが無いようご注意ください。パネルカット面にバリ・ゆがみ、パネルの反りがあると、防水性能に影響を及ぼす原因になります。

※ 密着取付の場合、防水・防塵には対応しませんので、ケース用ゴムパッキンは取り外してください。

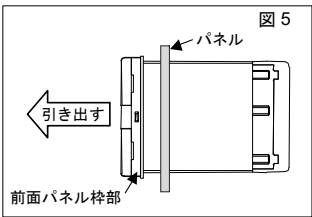
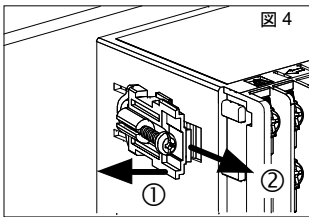
■ パネルへの取り付け

1. パネルに取付穴をあけます。
2. 本機器をパネル前面から挿入します。
3. 取付具を本機器の取付口に差し込みます。(図1)
4. 本機器がパネルにしっかりと固定されるまで、取付具を押してください。(図2)
5. プラスドライバを使用して、ネジ先端部がパネルにあたってから、1回回転させてください。(図3)
6. 残りの取付具も、上記 3~5.と同じ手順で取り付けてください。



■ パネルからの取り外し

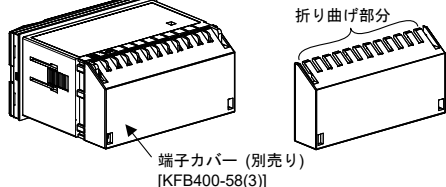
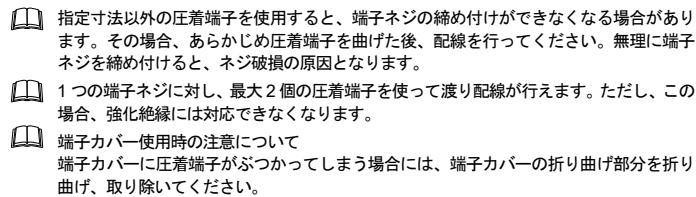
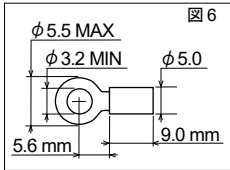
1. 電源を OFF にします。
 2. 配線を外します
 3. 取付具のネジを緩めます。(図 4)
 4. 取付具の突起部を持ち上げながら ①、手前に引っ張って ②、取付具をケースから取り外します。(図 4)
-  本機器が狭い場所に取り付けられている、または本機器上下間に計器が取り付けられていて、取付具が取り外しづらい場合には、ラジオペンチなどの工具をご使用ください。
5. 残りの取付具も、上記 3、4 と同じ手順で取り外してください。
 6. 本機器の前面パネル枠部を持ちながら、取付穴から引き出します。(図 5)



感電防止および機器故障防止のため、すべての配線が終了するまで電源を ON にしないでください。また、本機器への通電前には配線が正しいことを必ず確認してください。

2.1 配線上の注意

- 熱電対入力の場合は、所定の補償導線を使用してください。
 - 測温抵抗体入力の場合は、リード線抵抗が小さく、3線間(3線式)の抵抗差のない線材を使用してください。
 - 入力信号線はノイズ誘導の影響を避けるため、計器電源線、動力電源線、負荷線から離れて配線してください。
 - 計器電源は、動力電源からのノイズ影響を受けないように配線してください。ノイズの影響を受けやすい場合には、ノイズフィルタの使用を推奨します。
 - 線材はより合わせてください。より合わせのピッチが短いほどノイズに対して効果的です。
 - ノイズフィルタは必ず接地されているパネル等に取り付け、ノイズフィルタ出力側と電源端子の配線は最短で行ってください。
 - ノイズフィルタ出力側の配線にヒューズ、スイッチなどを取り付けると、フィルタとしての効果が悪くなりますので行わないでください。
 - 電源 ON 時に接点出力の準備時間が約 5 秒必要です。外部のインターロック回路等の信号として使用する場合は、遅延リレーを使用してください。
 - 電源供給線は、電圧降下の少ない電線をツイストしたうえで使用してください。
 - 24 V 電源仕様製の製品には、電源に SELV 回路(安全を保障された電源)からの電源を供給してください。
 - 最終用途機器には、適切な電源を供給してください。
 - 電源はエネルギー制限回路に適合(最大電流 8 A)するもの
 - 本機器には、電源スイッチやヒューズは付いていません。必要な場合には、本機器の近くに別途設けてください。
- 推奨ヒューズ定格: 定格電圧 250 V、定格電流 1 A
- | | |
|----------------------------|-------------------------------------|
| ヒューズ種類: | タイムラグヒューズ |
| 圧着端子はネジサイズに合ったものを使用してください。 | |
| 端子ネジサイズ: | M3×7 (5.8×5.8 角座付き) |
| 推奨締付トルク: | 0.4 N・m |
| 適用線材: | 0.25~1.65 mm ² の撚り線または単線 |
| 指定寸法: | 図 6 参照 |
| 指定圧着端子: | 絶縁付き丸形端子 V1.25-MS3
日本圧着端子製造(株)製 |
- 圧着端子などが隣の端子と接触しないようにしてください。
- 図 6



(1) デジタル入力端子

(2) 入力端子

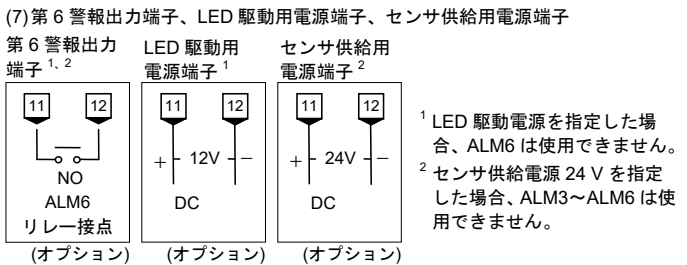
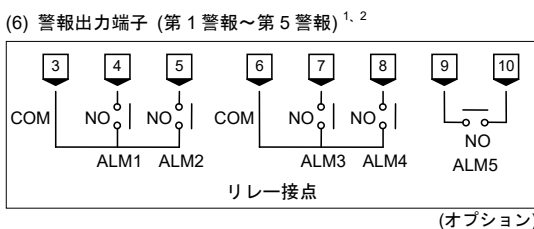
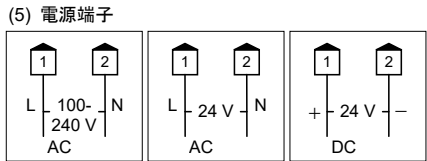
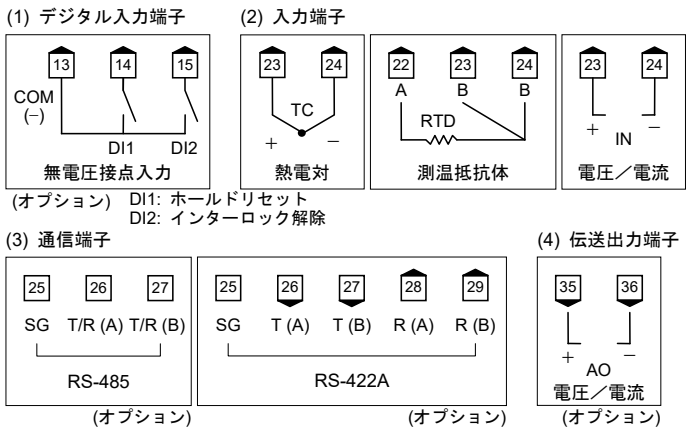
(3) 通信端子

(4) 伝送出力端子

(5) 電源端子

(6) 警報出力端子
(第1警報～第5警報)

(7) 第6警報出力端子、
LED駆動用電源端子、
センサ供給用電源端子



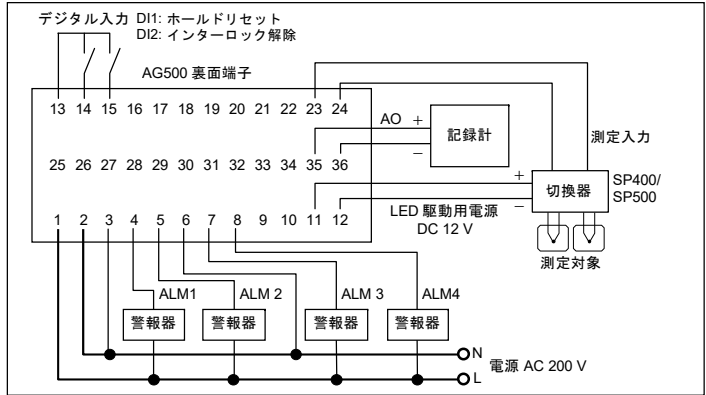
アイソレーション:

- : 各回路ブロック間が絶縁されていることを示しています。
- : 入力 (または出力) 間が非絶縁であることを示しています。

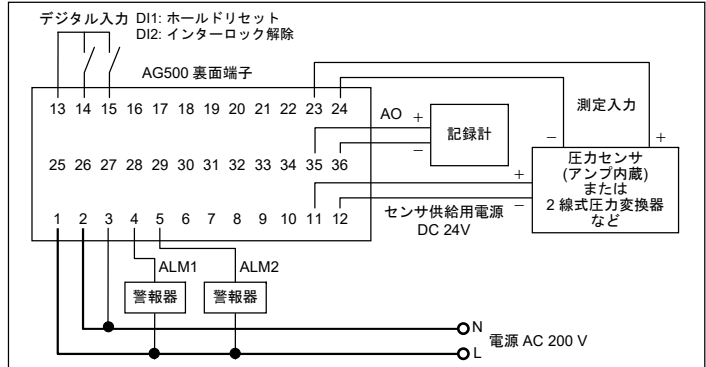
電 源	伝送出力 (AO)
	第 6 警報出力 (ALM6) LED 駆動用電源 センサ用供給電源
測定入力	第 5 警報出力 (ALM5)
	第 1 警報出力 (ALM1)  第 2 警報出力 (ALM2) 
デジタル入力 1 (DI1)	
デジタル入力 2 (DI2)	
通 信	第 3 警報出力 (ALM3)  第 4 警報出力 (ALM4) 

■ 配線例

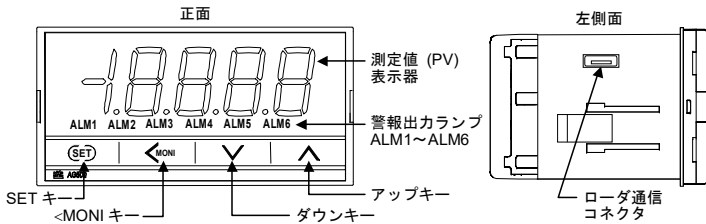
配線例 1: LED 駆動用電源 (オプション) を指定した場合



配線例 2: センサ供給用電源 (オプション) を指定した場合



3. 各部の名称



測定値 (PV) 表示器 [赤]	測定値 (PV)、各種パラメータ記号や設定値を表示します。
警報出力ランプ [赤]	警報出力が ON のときに点灯します。 ALM1～ALM6: 第 1 警報出力～第 6 警報出力
アップキー	数値を増加するときに使用します。
ダウンキー	数値を減少するときに使用します。
<MONI キー (シフト/モニタキー)	測定値 (PV) に切り換えるときに使用します。 設定変更開始時に使用します。 設定変更時の桁移動に使用します。
SET キー (セットキー)	パラメータの呼び出しや設定値の登録に使用します。
ローダ通信コネクタ	本仕様では使用できません (当社メンテナンス用)。

4. 仕 様

■ 入 力

測定入力 (PV)

入力点数:	1 点
入力種類・範囲:	入力・レンジコード表 参照
表示限界値:	通信データ桁数が 7 桁の場合 (出荷値): -19999～+19999 (小数点なしの場合) [小数点以下 4 桁まで選択可能] 通信データ桁数が 6 桁の場合: -9999～+19999 (小数点なしの場合) [小数点以下 3 桁まで選択可能]
サンプリング周期:	250 ms ± 0.3 %
外部抵抗の影響:	約 0.2 μV/Ω (熱電対の種類により換算)
入力導線抵抗の影響:	Reading の約 0.01 %/Ω (測温抵抗体入力のみ) 1 線あたり最大 10 Ω 以内
入力インピーダンス:	電圧 (高) 入力: 約 1 MΩ 電圧 (低) 入力: 1 MΩ 以上 電流入力: 約 50 Ω
センサ電流:	約 250 μA (測温抵抗体入力のみ)
入力断線時の動作:	熱電対入力、電圧 (低) 入力: アップスケールまたはダウンスケール 測温抵抗体入力: アップスケール 電圧 (高) 入力、電流入力: ダウンスケール (0 付近を表示)

入力短絡時の動作:	ダウンスケール (測温抵抗体入力のみ)
入力異常時の動作:	入力異常判断点上限および下限設定: 入力スケール下限値 - (入カスパンの 5 %)～ 入力スケール上限値 + (入カスパンの 5 %) PV バイアス: -入カスパン～+入カスパン PV レシオ: 0.500～1.500 一次遅れデジタルフィルタ: 0.0～100.0 秒 (0.0: フィルタ OFF) 入力開平演算機能 (電圧入力、電流入力): 演算式: 測定値 = √(入力値× PV レシオ+ PV バイアス) PV 低入力カットオフ: 入カスパンの 0.00～25.00 %
測定入力補正:	

デジタル入力 (DI1、DI2) [オプション]

入力点数:	2 点
入力方式:	無電圧接点入力 オープン状態: 500 kΩ 以上 クローズ状態: 500 Ω 以下 接点電流: 5 mA 以下 開放時の電圧: 約 DC 5 V 50 ms ホールドリセット (DI1)、インターロック解除 (DI2)
取り込み判断時間:	
機 能:	

■ 出 力

警報出力 (ALM1～ALM6) [オプション]

出力点数:	6 点 (最大) LED 駆動用電源を選択した場合: 最大 5 点 センサ用供給電源 24 V を選択した場合: 最大 2 点
接点方式:	1a 接点
接点容量 (抵抗負荷):	AC 250 V 1 A、DC 30 V 1 A
電氣的寿命:	30 万回以上 (定格負荷)
機械的寿命:	2,000 万回以上 (開閉頻度 300 回/分)

伝送出力 (AO) [オプション]

出力点数:	1 点、測定値 (PV) を出力			
出力種類:				
	定 格	出力範囲	許容負荷抵抗	出力インピーダンス
電圧出力	DC 0～1 V	DC -0.05～+1.05 V	1 kΩ以上	0.1 Ω以下
	DC 0～5 V	DC -0.25～+5.25 V		
	DC 1～5 V	DC 0.8～5.2 V		
	DC 0～10 V	DC -0.5～+10.5 V	20 kΩ以上	約 10 Ω
	DC 0～10 mV	DC -0.5～+10.5 mV		
	DC 0～100 mV	DC -5～+105 mV		
電流出力	DC 4～20 mA	DC 1～21 mA	600 Ω以下	1 MΩ以上
	DC 0～20 mA	DC 0～21 mA		

LED 駆動用電源 (センサ用供給電源 12 V) [オプション]

出力電圧:	DC 12 V ± 1 V
出力電流:	20 mA 以下
許容負荷抵抗:	600 Ω 以上

センサ用供給電源 24 V [オプション]

出力電圧:	DC 24 V ± 1.2 V
出力電流:	24 mA 以下
許容負荷抵抗:	1 kΩ 以上

■ 性 能 (周囲温度: 23±2 °C において)

測定入力

精 度:			精 度
入力種類	入力範囲		
K、J、T、PLII、E、U、L	-100 °C 未満	±1.0 °C	
	-100～+500 °C 未満	±0.5 °C	
	500 °C 以上	±(0.1 % of Reading +1 digit)	
S、R、N、W5Re/W26Re	0 °C 未満	±2.0 °C	
	0～1000 °C 未満	±1.0 °C	
	1000 °C 以上	±(0.1 % of Reading +1 digit)	
B	400 °C 未満	±70.0 °C	
	400～1000 °C 未満	±(1.4 °C+1 digit)	
	1000 °C 以上	±(0.1 % of Reading +1 digit)	
Pt100、JPt100	200 °C 未満	±0.2 °C	
	200 °C 以上	±(0.1 % of Reading +1 digit)	
電圧入力、電流入力	入カスパンの ±0.1 %		

雑音除去比:	ノーマルモード: 60 dB 以上 (50/60 Hz) コモンモード: 120 dB 以上 (50/60 Hz)
A/D 変換性能:	1/80000
冷接点温度補償誤差:	±1.0 °C 以内 (23±2 °C) ±1.5 °C 以内 (0～50 °C の範囲)

伝送出力 (AO)

精 度:	スパンの ±0.1 %
出力分解能:	約 1/4000
影響変動	
周囲温度の影響 (-5～+50 °C):	
入 力:	入カスパンの ±0.006 %/°C
入 力:	過電圧カテゴリ II、汚染度 2、クラス II (強化絶縁)
熱電対入力:	入カスパンの ±0.3 % または ±3.0 °C 以下
測温抵抗体入力:	±0.5 °C 以下
電圧/電流入力:	入カスパンの ±0.1 % 以下
出 力:	出カスパンの ±0.3 % 以下

■ 主な機能

ピークホールド/ボトムホールド

ピークホールド/ボトムホールド:	測定値 (PV) の最大値 (ピーク値) と最小値 (ボトム値) を記憶 (ホールド) する機能です。
警報機能 [オプション]	6 点 (最大) 上限入力値、下限入力値 入力レンジと同じ 待機動作、入力異常時動作選択、 インターロック機能、励磁/非励磁選択 遅延タイマ: 0.0～600.0 秒 動作すきま: 0～入カスパン 警報出力 (ALM1～ALM6) から出力
警報点数:	
警報種類選択:	
警報設定範囲	
付加機能:	

出力方式:

ホスト通信 [オプション]

インターフェース:	EIA 規格 RS-422A 準拠、EIA 規格 RS-485 準拠
プロトコル:	RKC 通信 (ANSI X3.28-1976 サブカテゴリ 2.5 A4 準拠) MODBUS-RTU 1200 bps、2400 bps、4800 bps、9600 bps、19200 bps、38400 bps 31 台 7 桁または 6 桁 (RKC 通信)
通信速度:	
最大接続数:	
通信データ桁数:	

■ 自己診断 (FAIL)

制御停止 (異常状態を知らせることが可能):	調整データ異常、データバックアップエラー、A/D 変換値異常、 自己診断異常時、出力はすべて OFF ウォッチドックタイマ、スタックオーバーフロー、プログラムビジー
動作停止 (異常状態表示不可能):	電源電圧監視、RAM チェック異常 自己診断異常時、出力はすべて OFF 表示: 異常が生じた場合、表示機能が働いていれば表示部に Err とエラー番号を交互に表示します。 出力: 電源 OFF 時と同じ 診断異常要因を除去し、計器電源の再度 ON により復帰
計器の状態:	

異常復帰:

■ 一般仕様

電源電圧:	AC 90～264 V (50/60 Hz 共用) [電源電圧変動を含む] (定格 AC 100～240 V) 周波数変動 50 Hz ± 10 %、60 Hz ± 10 % AC 21.6～26.4 V (50/60 Hz 共用) [電源電圧変動含む] (定格 AC 24 V) 周波数変動 50 Hz ± 10 %、60 Hz ± 10 % DC 21.6～26.4 V [電源電圧変動含む] (定格 DC 24 V) AC 100 V: 7.0 VA 以下 AC 240 V: 10.8 VA 以下 AC 24 V: 7.6 VA 以下 DC 24 V: 230 mA 以下
消費電力:	
突入電流:	12 A 以下
許容周囲温度:	-10～+50 °C
許容周囲湿度:	5～95 %RH (絶対湿度: MAX.W.C 29.3 g/m³ dry air at 101.3 kPa)
設置環境条件:	屋内使用 高度 2000 m まで 測定端子と接地間: DC 500 V 20 MΩ 以上 電源端子と接地間: DC 500 V 20 MΩ 以上 電源端子と測定端子間: DC 500 V 20 MΩ 以上 接地は、パネルとなります
絶縁抵抗:	
絶縁耐圧:	

時間: 1 分間	①	②	③	④	⑤
①接地端子					
②電源端子	AC 1500 V				
③測定入力端子	AC 1500 V	AC 2300 V			
④警報出力端子	AC 1500 V	AC 2300 V	AC 2300 V		
⑤伝送出力端子	AC 1500 V	AC 2300 V	AC 1500 V		
⑥通信、 デジタル入力端子	AC 1500 V	AC 2300 V	AC 510 V	AC 2300 V	AC 1000 V

瞬時停電の影響:	20 ms 以下の停電に対しては動作に影響なし
停電時のデータ保護:	不揮発性メモリによるデータバックアップ 書き換え回数: ユーザ設定データ: 10 の 12 乗回 (FRAM) 調整および工場設定データ: 約 10 万回 (EEPROM) ただし、製品の保管期間、保管環境および使用環境等により異なる
データ記憶保持期間:	約 10 年
取付・構造:	取付方法: パネル取り付け ケース色: 黒 前面基板材質: PC [難燃度: UL94 V-0] ケース材質: PPE [難燃度: UL94 V-1] パネルシート材質: PET [難燃度: V-1] 約 190 g
質 量:	

■ 規 格

安全規格:	UL: UL61010-1 cUL: CAN/CSA-C22.2 No.61010-1 低電圧指令: EN61010-1
CE マーキング:	過電圧カテゴリ II、汚染度 2、クラス II (強化絶縁) EMC 指令: EN61326-1 EN55011 NEMA 4X (NEMA 250)、IP66 (IEC60529) [前面パネル部]
RCM:	
防水防塵:	

5. 型式コード

■ 仕様コード一覧

AG500-□*□-□-□-□-□□-□□□□
(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8)

(8): 任意指定の仕様コードです。指定がない場合、銘板にはこのコード表記はありません。

(1) 電源電圧	3: AC/DC 24 V	4: AC 100～240 V
(2) 警報出力 (ALM1～ALM6)	N: 出力なし	3: 3 点 (ALM1～ALM3) 6: 6 点 (ALM1～ALM6)
1: 1 点 (ALM1)	4: 4 点 (ALM1～ALM4)	
2: 2 点 (ALM1、ALM2)	5: 5 点 (ALM1～ALM5)	
(3) デジタル入力 (DI1、DI2)	N: 入力なし	2: 2 点 (DI1、DI2)

(4) センサ用供給電源	N: 電源なし	P: DC 12 V 供給電源 (SP-400/500 用 LED 駆動電源) ¹
Q: DC 24 V 供給電源 ²		
¹ DC 12 V 供給電源を選択した場合、警報出力は最大 5 点となります。		
² DC 24 V 供給電源を選択した場合、警報出力は最大 2 点となります。		

(5) 伝送出力 (AO)	N: 出力なし	3: 電圧出力 (DC 0～1 V)	6: 電圧出力 (DC 1～5 V)
1: 電圧出力 (DC 0～10 mV)	4: 電圧出力 (DC 0～5 V)	7: 電流出力 (DC 0～20 mA)	
2: 電圧出力 (DC 0～100 mV)	5: 電圧出力 (DC 0～10 V)	8: 電流出力 (DC 4～20 mA)	

(6) 通信機能	N: 通信機能なし	4: RS-422A	5: RS-485
----------	-----------	------------	-----------

(7) 出荷時設定	N: なし (出荷値で出荷) *	1: 入力レンジコードの出荷時指定あり	2: 入力レンジコードおよびイニシャルセットコードの出荷時指定あり
* 出荷値: K41 (K -200～+1372 °C)、第 1 警報～第 6 警報機能なし			

(8) 測定入力・レンジ	コード記号なし: 出荷時設定なしの場合、指定不要	□□□□: 入力・レンジコード表参照
--------------	--------------------------	--------------------

■ イニシャルセットコード一覧

イニシャルセットコードは、お客様ご希望の仕様に設定して、工場出荷をするためのコードです。このコード指定は、仕様コードの「出荷時設定」で「2」を選択された場合のみとなります。

□ □ □ □ □ □
(1) (2) (3) (4) (5) (6)

(1) 第 1 警報機能 (AL1)、(2) 第 2 警報機能 (AL2)、(3) 第 3 警報機能 (AL3)、 (4) 第 4 警報機能 (AL4)、(5) 第 5 警報機能 (AL5)、(6) 第 6 警報機能 (AL6)	N: 警報機能なし	J: 下限入力値	L: 待機付き下限入力値
H: 上限入力値	K: 待機付き上限入力値		

■ 入力・レンジコード表

[熱電対入力/測温抵抗体入力]

種類	コード	レンジ	コード	レンジ
K	K35	-200.0～+400.0 °C	K10	0.0～800.0 °C
	K40	-200.0～+800.0 °C	K02	0～400 °C
	K41	-200～+1372 °C	K04	0～800 °C
	K09	0.0～400.0 °C		
J	J27	-200.0～+400.0 °C	J09	0.0～800.0 °C
	J32	-200.0～+800.0 °C	J02	0～400 °C
	J15	-200～+1200 °C	J04	0～800 °C
	J08	0.0～400.0 °C		
T	T19	-200.0～+400.0 °C		
E	E21	-200.0～+700.0 °C	E06	-200～+1000 °C
S	S06	-50～+1768 °C		
R	R07	-50～+1768 °C		
B	B03	0～1800 °C		
N	N02	0～1300 °C		
PLII	A02	0～1390 °C		
WSRe/W26Re	W03	0～2300 °C		
U	U04	0.0～600.0 °C		
L	L04	0.0～900.0 °C		
Pt100	D34	-100.00～+100.00 °C	D35	-200.0～+850.0 °C
	D21	-200.0～+200.0 °C		
JPt100	P29	-100.00～+100.00 °C	P30	-200.0～+640.0 °C

種 類	コード	レンジ
電圧 (高) 入力	DC -1～+1 V	902
	DC 0～5 V	401
	DC 1～5 V	601
	DC 0～10 V	501
電圧 (低) 入力	DC 0～10 mV	101
	DC -10～+10 mV	903
	DC 0～100 mV	201
	DC -100～+100 mV	901
	DC 0～1 V	301
	DC 0～20 mA	701
電流入力	DC 4～20 mA	801

MODBUS は Schneider Electric の登録商標です。 初 版: 2007 年 10 月 [IMQ00]
その他、本書に記載されている会社名や商品名は、一般に各社の商標または登録商標です。 第 4 版: 2024 年 3 月 [IMQ00]

RKC 理化学工業株式会社 RKI INSTRUMENT INC.	ホームページ: https://www.rkinst.co.jp/	
本 社 千 146-8515 東京都大田区久が原 5-16-6 TEL (03) 3751-8111 (代) FAX (03) 3754-3316	MAR. 2024	

技術的なお問い合わせは、カスタマーサービス専用電話 TEL (03) 3755-6622 をご利用ください。